



白馬  
高校

# HAKUBA H.S. Report Channel

## 白馬高校レポートチャンネル

令和3年11月15日（第163号）

発行：白馬高校 教務係

TEL 0261(72)2034(代表)

ホームページも

ご覧ください⇒



### 10月15日 宮澤県議による特別講義



国際観光科1年の「観光I」の授業で、長野県議会議員・宮澤敏文先生による特別講義が行われました。北アルプス山麓ブランド運営委員長をお務めになられている宮澤先生には、「北アルプス山麓ブランドの挑戦」と題して、「ブランド化」を通じた情報発信および地域活性化についてお話しいただきました。



ご講義終了後には、生徒から多くの質問があり、一つひとつ丁寧にお答えいただきました。県外から来た生徒からは、「白馬は小さい村だけど、世界に誇れるものがたくさんあることを知った」という感想が上がり、白馬の魅力を発見できたようでした。



### 10月20日 外務省高校講座

国際交流・国際理解教育の一環として、オンライン形式で外務省高校講座を開催しました。アフリカ連合日本政府代表部・特命全権大使の堀内俊彦氏を講師としてお招きし、エチオピアから中継で、ご自身のこれまでのキャリアを中心にお話しいただきました。

様々なお話の中でも特に、これからの人生のコンパス代わりになる3つの考え方（「たて（歴史に学ぶ）」「よこ（他の国や地域に学ぶ）」「そろばん（エビデンスに基づいて考える）」に、生徒は刺激を受けたようで、懸命にメモをとる姿も見られました。講演の最後には、生徒へのメッセージとして、「人、本、旅との出会いを通して、自分で考えてみてください」というお言葉をいただきました。生徒にとって、新たな視点で世界を知る機会になりました。







白馬村在住の本校 OG で、2010 年バンクーバーオリンピックにスキークロス種目で出場した福島のり子さんを講師としてお招きして、第 1 回グローバル講演会を開催しました。福島さんは、実家のロッジ「やまじう」を切り盛りされる一方、アウトドアガイド会社「Mauka outdoor」をご夫婦で経営されており、講演の前半は、ご自身のこれまでの歩みとその中で培われた人生観、白馬への思いなどについて、映像を交えながらお話をいただきました。

後半は、日頃から大変お世話になっている白馬インターナショナルスクール代表理事の草本朋子さんの進行のもと、3人の生徒と福島さんとの対談形式で進めました。福島さん、草本さんは、登壇した生徒たちの将来の話や白馬への思いにじっと耳を傾けてくださり、温かな励ましやアドバイスをくださいました。最後に福島さんから、「自分の好きなことを突きつめてそれを軸に進めば、自ずと道は開けてくる」という、自分の「好き」を追求してこられた福島さんらしい温かい励ましのメッセージをいただきました。講演後、白馬村出身の生徒からは「白馬村ならではの景色をこれからも大切にしていきたい」という感想が寄せられました。生徒それぞれの「好き」を突きつめて、これから白馬村を盛り上げていってほしいと思います。

## 11月1日 英語ガイドツアー



国際観光科2年の「観光コミュニケーション英語」の授業で、生徒による英語でのガイドツアーを行いました。ツアーの行き先は中信地域の人気スポットである松本城、縄手通りおよび大王わさび農場で、ガイドの内容はすべて生徒自身が考えたものです。日ごろ、外部講師として大変お世話になっている「しろうま荘」支配人の丸山俊郎さんに加え、白馬村在住の海外の方5名にツアーゲストとしてご協力いただき、生徒たちは実際のツアーさながらの環境でガイド実習を行いました。

実際にゲストの方を前にした緊張から、練習の成果をうまく発揮できなかった生徒も少なからずいましたが、中にはツアーの自由時間に自分から進んで補足説明を行ったり、ゲストの方に頼まれて自分の担当以外の場所で即興でガイドを行ったりするなどの場面も見られました。ガイドを終えた生徒からは、「自分の英語でのガイドが海外の方に通じてうれしかった」という感想が上がり、実践的な学びの機会となりました。

